

2021（令和3年度）

事業報告書

特定非営利活動法人 世界の子どもにワクチンを 日本委員会

1 事業の成果

コロナ禍の影響懸念も寄付総額は“前年比微減”、経常損失も圧縮

2021年の「寄付金収入」は、長引く新型コロナウイルス感染にも大きな影響を受けず、2億7,842円（前年比1,184万1,323円増、106.3%）と、2017年以来、4年ぶりに2億円を超えた。これに合わせて、定常支援4カ国への「ワクチン供与活動費」の拠出も1億1,641万7,060円に増額（同526万3,668円増、104.7%）。「事業費」と「管理費」を合わせた支出は2億93万3,976円（同1,135万2,219円増、106.0%）で、経常損益は49万8,237円改善して、91万75円の赤字に圧縮した。無形固定資産減価償却110万7,263円を加えた最終損益は、201万7,339円の赤字となった。

詳細については、別紙、事業報告書参照。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【 177,406 】千円)

事業名	事業内容	実施日	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び数	事業費の金額（千円）
子どもワクチンの確保と感染症の安全予防を支援するためのワクチン供与活動	ミャンマー支援プログラム（コールドチェーン等）	2021年12月	ミャンマー	10	ミャンマーの子どもたち 450万人	47,912
	ラオス支援プログラム（2022定期予防接種ほか）	2021年12月	ラオス	10	ラオスの子どもたち 15万人	39,387
	ブータン支援プログラム（2022定期予防接種ほか）	2021年12月	ブータン	10	ブータンの子どもたち 7万人	32,949
	バヌアツ支援プログラム（2022定期予防接種ほか）	2021年12月	バヌアツ	10	バヌアツの子どもたち 9千人	32,942
子どもワクチンの確保と感染症の完全予防を支援する為の募金活動	国内での啓発活動として、団体の活動内容の周知、募金収入の増加を目的としたメディアへの露出、新たな募金手段の企画、実行	通年	事務局	10	一般市民 1万人	12,609

子どもワクチン支援に携わる国際的なボランティア活動の支援及び促進	学生インターンやボランティアを受け入れ、全国の学校や企業、団体での講演やボランティア活動促進への理解と協力を呼びかける。	通年	事務局	10	子ども・一般市民 1千人	11,604
----------------------------------	--	----	-----	----	-----------------	--------

(2) その他の事業

(事業費の総費用【 】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	事業費(千円)
	なし				

2021年度「事業報告」

<2021年度の活動概要>

■2021年度 収支概況

コロナ禍の影響懸念も寄付総額は“前年比微減”、経常損失も圧縮

- 2021年の「寄付金収入」は、長引く新型コロナウイルス感染にも大きな影響を受けず、2億7,842円（前年比1,184万1,323円増、106.3%）と、2017年以来、4年ぶりに2億円を超えた。これに合わせて、定常支援4カ国への「ワクチン供与活動費」の拠出も1億1,641万7,060円に増額（同526万3,668円増、104.7%）。「事業費」と「管理費」を合わせた支出は2億93万3,976円（同1,135万2,219円増、106.0%）で、経常損益は49万8,237円改善して、91万75円の赤字に圧縮した。無形固定資産減価償却110万7,263円を加えた最終損益は、201万7,339円の赤字となった。
- 「事業費」は、DMの発送回数を前年の5回から1回減らす一方、発送数を年間で約8,000通増やし、ハガキ回収用封筒を加えたことで、募金開発グループの事業費は予算比126.0%、前年比128.9%の881万8,274万円。ドナーケアグループは、コロナ禍による活動自粛の影響もあって、同76.3%、同96.4%の76万2,623円に抑制。広報・啓蒙・教育グループは、BSトゥエルビでの番組放映、ネタもとによるメディア向け情報配信などの販促・プロモーションを強化、前年比で113.8%と増えたものの、予算比では76.4%の881万9,206円に抑え、事業運営に関わるグループ事業費の合計は、予算比94.1%、前年比119.6%の1,840万103円。その他の事業費は、予算比97.5%、前年比107.1%の4,258万9,677円となった。
- 「管理費」は、福利厚生費が社員の積立保険計上の関係で前年比120.5%、予算比で179.0%と超過。消耗品として各種事務封筒の追加印刷等により同147.0%、同111.4%となったものの、その他は概ね予算水準の執行に抑え、全体では、前年比101.0%、予算比99.0%の2,352万7,136円。

【表1】2021年度 最終収支実績 <別紙「【表●】2021年度年間収支実績」参照>

	2021年最終実績	前年比	(前年2020実績)	予算比	(2021年予算)
受取寄付金	200,007,842	106.3%	(188,166,519)	100.0%	(200,000,000)
雑収入	16,059	231.9%	(6,926)		(0)
経常収益計	200,023,901	106.3%	(188,173,445)	100.0%	(200,000,000)
ワクチン供与費	116,417,060	104.7%	(111,153,392)	97.0%	(120,000,000)
事業費(実質)	60,989,780	110.6%	(55,135,850)	96.5%	(63,225,000)
管理費	23,527,136	101.0%	(23,292,515)	99.0%	(23,775,000)
経常費用計	200,933,976	106.0%	(189,581,757)	97.1%	(207,000,000)
当期経常損益	▲910,075	64.6%	(▲1,408,312)	13.0%	(▲7,000,000)

「企業」の業績復調で寄付は前年比 115.1%、「個人」も 2 年連続増で比率 30%

- ・ コロナ感染初年の 2020 年から「企業」の回復が顕著で、二ケタ割れの前年から一転、前年比 115.1%と大きく伸ばし、2017 年以來の 1 億 1,400 万台乗せ。全体に占める企業比率も 57.0%に戻した。タイアップなど事業連動型が前年比 20%近く伸ばした。
- ・ 一方、NPO 法人ほかの諸「団体」からの寄付は前年比 79.7%、「学校」関係も減少傾向に歯止めがかからず同 70.6%と減らし、共に過去 10 年で最低となった。
- ・ 「個人」は、社会貢献意識が強まってか、コロナ禍初年度 2020 年の前年比二ケタ増の勢いをそのままに、2021 年も同 105.0%。2014 年以來、7 年ぶりに 6,000 万円を超え、全体に占める個人比率も 31.2%と、過去 10 年でも前年に続く高い水準と維持した。クレジットを含む毎月募金は横ばいだが、企業同様、「都度募金」のスポットが増加。

【表 2】寄付額「個人・法人」比率推移（2018 年～2020 年）

＜別紙「【表 2】「個人・法人」比率推移」参照＞

	2008 年間	2009 年	～	2018 年	2019 年	2020 年	2021 年 (前年比)
法人	61.6%	72.5%	～	70.2%	72.2%	68.4%	68.8% (92.7%)
団体	28.9%	29.5%	～	15.4%	14.4%	15.5%	11.6% (105.0%)
学校	0.7%	1.0%	～	0.3%	0.3%	0.3%	0.2% (83.2%)
企業	32.0%	42.1%	～	54.5%	57.4%	52.7%	57.0% (89.6%)
個人	38.4%	27.5%	～	29.8%	27.8%	31.6%	31.2% (110.9%)

■総会・理事会

- ・ 3 月 12 日 (金) 第 1 回理事会・通常総会を開催 ＜リモート併用＞
「2020 年度活動報告 (案)」「2020 年度決算報告 (案)」を承認
- ・ 4 月 16 日 (金) 臨時理事会を開催
「事務局長の処分事案」を審議、承認
- ・ 7 月 12 日 (月) 第 2 回理事会を開催 ＜リモート併用＞
「行動規範、コンプライアンス規定の制定 (案)」を承認
- ・ 12 月 8 日 (水) 第 3 回理事会・臨時総会を開催 ＜リモート併用＞
「2021 年度活動方針 (案)」「2021 年度予算 (案)」「監事選任 (案)」を承認

■その他の主な活動

支援国視察はウイルス感染拡大が繰り返されるため中止。併せて、支援国視察の報告会、感謝の夕べは開催中止。大阪マラソン (12 月予定) へのチャリティ団体参加は 2022 年 2 月に順延

■事務局運営

「在宅勤務・ローテーション出勤」の随時対応で運営維持

- ・ 毎日最低 1 名出勤のローテーション出勤勤務体制 (総務・経理グループは月・木曜 2 名出勤) を継続。定例ミーティングは、隔週水曜午前 10 時～、全員出勤して開催
- ・ 1 月 13 日 (水) ～、年間領収書発送作業のため、総務・経理グループの木曜出勤を、2 名から 3 名に増員。1 月中に作業完了後、2 名体制に戻す
- ・ 11 月 1 日 (月) ～、9 月末の緊急事態宣言の解除を受けて、「毎日最低 2 名出勤によるローテーション勤務」体制に移行。定例ミーティングは、隔週水曜、全員出勤を継続

■DMによる寄付 2021年合計寄付額 13,491,877円 経費 7,279,637円 ROI 1.85

- ・ 発送回数を1回減らす一方、PBC回収協力者の名簿取得を進めて発送年間8,000件増
- ・ 最終的に寄付は「件数」「金額」共に前年水準に届く見通し(2021年実績は2月24日現在)
- ・ 発送件数増で経費拡大したが、④冬DMから仕様・業者を見直し2割圧縮、収支改善

2021年度DM	発送件数	寄付件数	寄付金額	経費	ROI
① 支援レポート (3/30)	6,677件	356件	3,017,619円	647,628円	4.66
② 夏DM (6/25)	18,744件	458件	3,116,892円	3,222,020円	0.97
③ 夏追い込み (8/17)	9,158件	383件	3,421,302円	795,842円	4.30
④ 冬DM (11/25)	19,518件	571件	3,936,064円	2,614,147円	1.51
合計	54,097件	1,768件	13,491,877円	7,279,637円	1.85

※前年2021年との比較 +8.190件 △92件 △1,090,965円 +498,364円 △0.30

■販促・プロモーション

【BS番組の制作・放映】

- ・ 衛星放送「BS12」にて、4分間のJCV独自プロモーション番組を放映。JCV支援企業3社に番組への協賛、出演・制作協力を仰ぎ、2021年1月8日(金)～3月、毎週金曜20:54～21:00、合計12回放映。秋からは二次利用としてYouTubeなどで配信

【Instagramの開設・運用(8/31～)】

- ・ 8/31から運用開始。開設に当たり投稿キャンペーン「小さな幸せ、ひとつのワクチン」を実施。8社協賛投稿508件、フォロワー149名。2022年も継続して実施の予定

【YouTube JCVチャンネル運用開始】

- ・ 11/30から運用開始。制作:7本(①支援企業紹介3本、②PBC回収2本、③支援国紹介2本)。2021年中に①②の5本を配信済み

【「ネタもと」を利用した情報発信】

- ・ 各種メディアへの情報発信、記者との交流、ネットワーク作り。メディア露出:2件(J-WAVE「Across the Sky」、朝日小学生新聞)。取得メディアリスト70件、リリース送付4本、リクエスト応募10件、ネタたね投稿6本

【イベント等での発信】

- ・ グローバルフェスタ出展(10/9(土)、10(日)@東京・有楽町/約1万人参加)
出展と同時にオンライン配信も実施 XXXXXXXXXX/25人参加)
- ・ 講師派遣9件(内、オンライン6件/2020年:6件)

【その他】

- ・ JCVジャーナルの制作・発送(年2回)、各種資料制作、WEB・SNS更新

■外部との連携による「ペットボトルキャップ回収 → 子どもワクチン支援」の推進

- ・ SDGsへの意識向上を捉えペットボトルキャップ(PBC)回収活動を促進
BS放送「ワンアクション」を皮切りに、Instagram、YouTubeに映像番組配信
- ・ 提携回収事業者ネットワーク(69社)と連携した問い合わせ対応・案内強化
- ・ 外部企業・団体への協力によるPBC回収・リサイクル活動の促進

以上

活動計算書

自 令和3年1月1日 至 令和3年12月31日

特定非営利活動法人世界の子供にワクチンを日本委員会

(単位：円)

科 目	金 額		
I 経常収益			
1 受取寄付金	200,007,842	200,007,842	
2 その他収益			
受取利息	653		
為替差益	7,764		
雑収益	7,642	8,295	
経常収益 計			200,023,901
II 経常費用			
1 事業費			
(1)人件費			
給料手当	17,099,160		
法定福利費	2,813,479		
人件費計	19,912,639		
(2)その他経費			
ワクチン供与活動費	116,417,060		
募金開発費	8,818,274		
啓発・教育費	40,320		
広報・啓蒙・教育費	8,778,886		
ドナーケア費	762,623		
旅費交通費	1,947,671		
システム関連費	8,639,910		
募金手数料	3,764,814		
通信運搬費	4,145,568		
消耗什器備品費	64,615		
印刷物関係費	841,157		
水道光熱費	291,723		
賃借料	2,733,540		
リース料	248,040		
保険料			
諸謝費			
会議費			
為替差損			
その他経費計	157,494,201		
事業費計		177,406,840	
2 管理費			
(1)人件費			

(単位：円)

科 目	金 額	
役員報酬	8,973,600	
給料手当	5,828,700	
法定福利費	2,455,539	
福利厚生費	626,485	
人件費計	17,884,324	
(2)その他経費		
旅費交通費	235,170	
通信運搬費		
消耗品費	445,672	
水道光熱費	291,727	
賃借料	2,733,552	
減価償却費	195,997	
保険料	0	
諸会費	12,500	
租税公課	108,898	
求人費用	307,450	
支払手数料	3,962	
支払報酬	1,217,904	
会議費	0	
諸謝費	0	
新聞図書費	0	
雑費	89,980	
その他経費計	5,642,812	
管理費 計		23,527,136
経常費用 計		200,933,976
当期経常増減額		-910,075
III 経常外収益		0
IV 経常外費用		
1 無形固定資産減価償却	1,107,264	
2 固定資産除却損	0	
経常外費用 計		1,107,264
当期正味財産増減額		-2,017,339
前期繰越正味財産額		45,829,508
次期繰越正味財産額		43,812,169

貸借対照表

令和 3 年 12 月 31 日現在 (決算)

法人名：特定非営利活動法人世界の子どもにワチンを
事業名：事業全体

(単位： 円)


科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資 産 の 部			
流 動 資 産			
現 金 預 金	34,585,851	36,698,667	△2,112,816
現 金	175,811	90,422	85,389
外 貨	77,523	69,759	7,764
三井住友銀行普通預金	12,509,088	14,140,642	△1,631,554
郵便貯金	4,687,333	7,646,869	△2,959,536
楽天銀行オペラ支店	15,113,651	14,550,052	563,599
三井住友銀行三田通支店	13,526	13,526	
三菱UFJ銀行田町支店	2,008,919	187,397	1,821,522
立 替 金	122,482		122,482
募 金 切 手	3,159,357	1,481,046	1,678,311
流動資産合計	37,867,690	38,179,713	△312,023
固 定 資 産			
その他固定資産			
建物付属設備	915,801	1,099,217	△183,416
什 器 備 品	289,373	4	289,369
ソ フ ト ウ ェ ア		1,093,680	△1,093,680
商 標 権		13,584	△13,584
電 話 加 入 権	221,240	221,240	
敷 金	3,381,000	3,381,000	
生 命 保 険 積 立 金	3,043,991	2,756,977	287,014
その他固定資産合計	7,851,405	8,565,702	△714,297
固定資産合計	7,851,405	8,565,702	△714,297
資産合計	45,719,095	46,745,415	△1,026,320
II 負 債 の 部			
流 動 負 債			
未 払 金	29,937	29,937	
預 り 金	172,871	212,822	△39,951
未 払 費 用	1,704,118	673,148	1,030,970
流動負債合計	1,906,926	915,907	991,019
負債合計	1,906,926	915,907	991,019
III 正 味 財 産 の 部			
一 般 正 味 財 産	43,812,169	45,829,508	△2,017,339
正味財産合計	43,812,169	45,829,508	△2,017,339
負債及び正味財産合計	45,719,095	46,745,415	△1,026,320

財 産 目 録

令和 3 年 12 月 31 日現在 (決算)

法人名：特定非営利活動法人世界の子どもにカチンを
事業名：事業全体

(単位： 円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
現金		現金手許有高	175,811
外貨			77,523
三井住友銀行普通預金		東京公務部	12,509,088
郵便貯金		郵便貯金	4,687,333
楽天銀行オペラ支店			15,113,651
三井住友銀行三田通支店			13,526
三菱UFJ銀行田町支店			2,008,919
立替金			122,482
募金切手			3,159,357
流動資産合計			37,867,690
(固定資産)			
その他固定資産			
建物付属設備		フロア工事等	915,801
什器備品		パソコン他	289,373
ソフトウェア		協力者データベースシステム他	
商標権		JCVロゴ	72,400
電話加入権			72,400
		フータイム回線	76,440
敷金		事務所敷金	3,381,000
生命保険積立金		大同生命	3,043,991
固定資産合計			7,851,405
資産合計			45,719,095
(流動負債)			
未払金		木村会計	29,937
預り金		源泉所得税	172,871
未払費用		社会保険 他2口	1,704,118
流動負債合計			1,906,926
負債合計			1,906,926
正味財産			43,812,169

2021年度年間役員名簿

(前事業年度において役員であったことがある全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿)

特定非営利活動法人 世界の子どもにワクチンを 日本委員会

1 確認事項 (法第20条及び第21条を確認の上、チェックを入れてください。)

以下の役員には、欠格事由者が含まれません。(法第20条関係)各役員について、親族の規定に違反していません。(法第21条関係)

2 役員一覧

	役名 どちらかに○	(フリガナ)	前事業年度内の 就任期間	報酬を受けた期間 (該当者のみに記入)
		氏名		
1	理事・監事	ホソカワ カヨコ	2021年 1月 1日	年 月 日
		細川 佳代子	2021年 12月 31日	年 月 日
2	理事・監事	ハヤミ ケン	2021年 1月 1日	年 月 日
		早水 研	2021年 12月 31日	年 月 日
3	理事・監事	ケンモチ ムツコ	2021年 1月 1日	2021年 1月 1日
		剣持 睦子	2021年 12月 31日	2021年 12月 31日
4	理事・監事	オクデラ ノリホ	2021年 1月 1日	2021年 1月 1日
		奥寺 憲徳	2021年 12月 31日	2021年 12月 31日
5	理事・監事	カバシマ イクオ	2021年 1月 1日	年 月 日
		蒲島 郁夫	2021年 12月 31日	年 月 日
6	理事・監事	フジモリ マスヒロ	2021年 1月 1日	年 月 日
		藤森 益弘	2021年 12月 31日	年 月 日
7	理事・監事	マツダ アキヒト	2021年 1月 1日	年 月 日
		松田 明仁	2021年 12月 8日	年 月 日
8	理事・監事	シトウ トヨキ	2021年 1月 1日	年 月 日
		四藤 豊貴	2021年 12月 31日	年 月 日
9	理事・監事	ワカバヤシセイゾウ	2021年 1月 1日	年 月 日
		若林 清造	2021年12月 31日	年 月 日
10	理事・監事	サクラダ シンサク	2021年 1月 1日	年 月 日
		櫻田 紳策	2021年12月 31日	年 月 日

	役名 どちらかに○	(フリガナ)	前事業年度内の 就任期間	報酬を受けた期間 (該当者のみに記入)
		氏名		
11	理事・監事	サカイ コウイチロウ	2021年 1月 1日	年 月 日
		酒井 綱一郎	2021年 12月 31日	年 月 日
12	理事・監事	ホンダ リョウコ	2021年 1月 1日	年 月 日
		本田 涼子	2021年 12月 31日	年 月 日
13	理事・監事	マツダ アキヒト	2021年 12月 8日	年 月 日
		松田 明仁	2021年 12月 31日	年 月 日
14	理事・監事	ニシムラ ヒロユキ	2021年 1月 1日	年 月 日
		西邨 博行	2021年 12月 31日	年 月 日
14	理事・監事	ヒガシゾノ ケンイチ	2021年 12月 8日	年 月 日
		東園 健一	2021年 12月 31日	年 月 日

社員名簿 (社員のうち10人以上の者の名簿)

特定非営利活動法人 世界の子どもにワクチンを日本委員会

	氏 名
1	細川 佳代子
2	早水 研
3	剣持 睦子
4	奥寺 憲穂
5	蒲島 郁夫
6	藤森 益弘
7	松田 明仁
8	四藤 豊喜
9	若林 清造
10	櫻田 紳策
11	酒井 綱一郎
12	本田 涼子
13	西邨 博行
14	東園 健一
15	中島 久
16	浅井 民子

17	江崎 礼子
18	上山 佳代
19	吉本 祐之
20	小暮 倫子
21	根本 努
22	高橋 昌裕
23	上坂 智子